

医療区分項目の変更点

	7/27 基本小委 提出時	11/02 分科会	今回案
医療区分3	【疾患・状態】 常時監視を要する状態（絶対安静）	【疾患・状態】 －	【疾患・状態】 医師及び看護師による24時間体制での監視・管理を要する状態
	【医療処置】 中心静脈栄養	【医療処置】 中心静脈栄養	【医療処置】 中心静脈栄養 （消化管異常、悪性腫瘍等により消化管からの栄養摂取が困難な場合）
		経静脈栄養	－
		24時間持続点滴	24時間持続点滴
	レスピレーター使用	レスピレーター使用	レスピレーター使用
	ドレーン法・胸腹腔洗浄	ドレーン法・胸腹腔洗浄	ドレーン法・胸腹腔洗浄
	意識障害のある気管切開・気管内挿管のケア	（医療区分2へ）	発熱を伴う場合の気管切開、気管内挿管のケア
	酸素療法	酸素療法（安静時、睡眠時、運動負荷いずれかでSaO ₂ 90%以下）	
	個室管理	－	
	感染隔離室におけるケア	感染隔離室におけるケア	
医療区分2	【疾患・状態】 多発性硬化症（ADL11以上）	【疾患・状態】 多発性硬化症（ADL11以上）	【疾患・状態】 多発性硬化症（ADL11以上）
	パーキンソン病（ADL11以上）	パーキンソン病（ADL11以上）	パーキンソン病関連疾患（ADL11以上）
	その他の神経難病（ADL11以上）	その他神経難病	その他神経難病
	神経難病以外の難病（ADL11以上）	神経難病以外の難病	神経難病以外の難病
	脊髄損傷（ADL23以上）	－	脊髄損傷（四肢麻痺がみられる状態）
	疼痛コントロールが必要な悪性腫瘍	肺気腫／慢性閉塞性肺疾患（COPD） 疼痛コントロールが必要な悪性腫瘍	肺気腫／慢性閉塞性肺疾患（COPD）（Hugh Jones V度の状態） 疼痛コントロールが必要な悪性腫瘍
		肺炎	肺炎
		尿路感染症	尿路感染症 （「発熱」、「細菌尿」、「白血球尿（>10/HPF）」の全てに該当する場合）
		創感染	創感染
		リハビリテーションが必要な疾患が発症してから14日以内	リハビリテーションが必要な疾患が発症してから30日以内
		脱水	脱水（舌の乾燥、皮膚の乾燥の両方ともみられるもの）
	体内出血	体内出血 （持続するもの（例）「黒色便」、「コーヒー残渣様嘔吐」、「喀血」、「痔核を除く持続性の便潜血陽性」） 頻回の嘔吐（1日1回以上を7日間のうち3日以上）	
褥瘡（2度以上又は2箇所以上）	褥瘡（2度以上又は2箇所以上）	褥瘡（2度以上又は2箇所以上）	
	うっ血性潰瘍（2度以上）	うっ血性潰瘍（末梢循環障害による下肢末端の開放創：2度以上）	